

勝川駅前地区(G-②ゾーン) 地区景観整備計画

勝川駅前土地区画整理事業、再開発事業などの関連計画にあわせ、勝川駅前では西の玄関口としての魅力づくりを進めます。また、駅前商店街では、店舗の近代化をはじめ、歩行者空間の散策性の向上を図り商店街の活性化を進め、これらの周辺に広がる住宅地においては、緑あふれる住環境整備を推進します。

○西のゲートとしてのシンボル性を高める。

土地区画整理事業、再開発事業、JR中央本線の高架化などの総合的な整備により、地域のシンボル性を高め、本市の西のゲートとして演出を図ります。

さらに、鉄道、飛行機、バス等の交通結節点という利便性を生かした都市空間を創造します。



勝川町

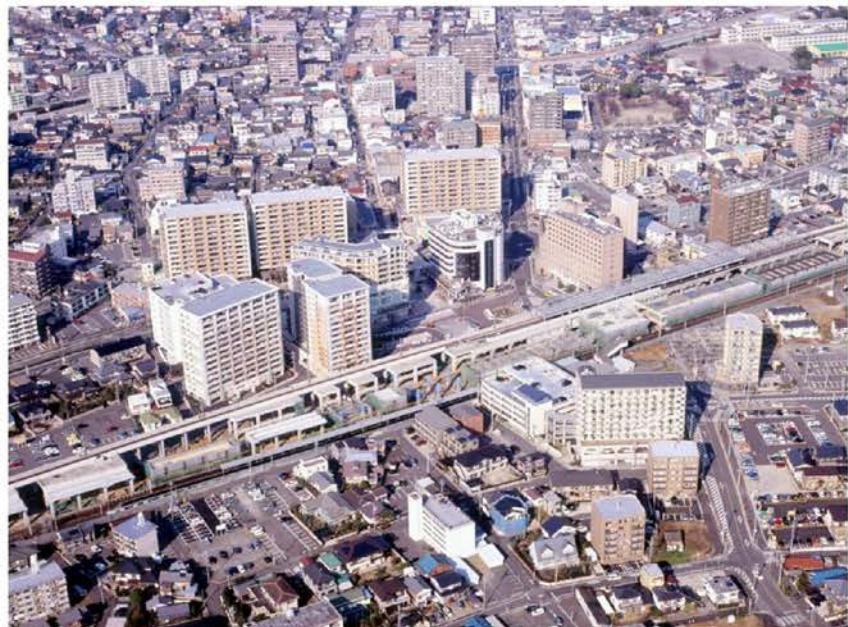


松新町

◆駅前では、ペデストリアンデッキの設置や公園整備にあわせた景観形成を図る。

■ 整備事例 ■

- ・勝川駅周辺では、再開発事業にあわせ、ゆとりと統一性のある空間形成を図ります。
- ・勝川駅前商店街では、ファサードの統一化やゆとりある歩道空間の形成により、商店街のにぎわいを演出します。



道路や公開空地の緑化により、▶
ゆとりある空間を形成する。

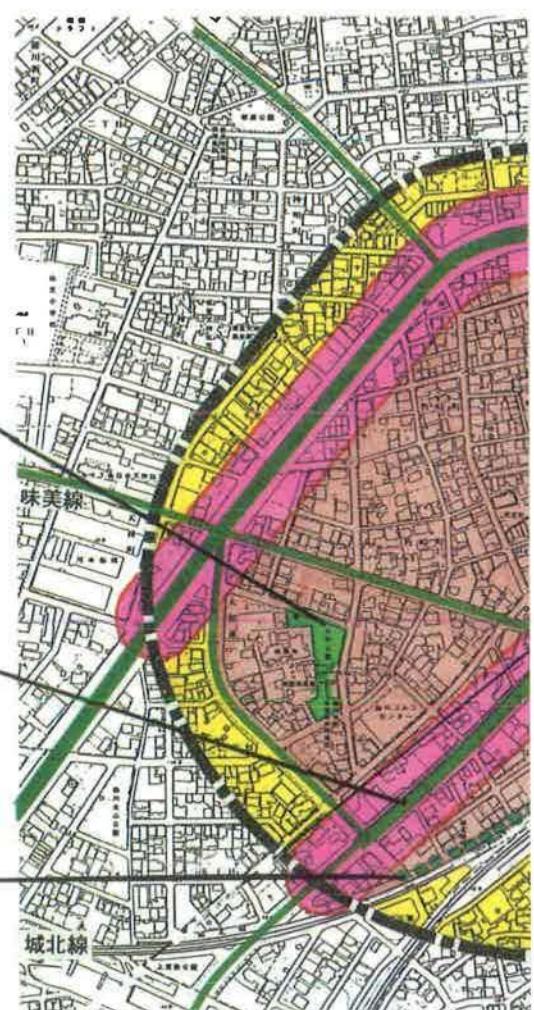
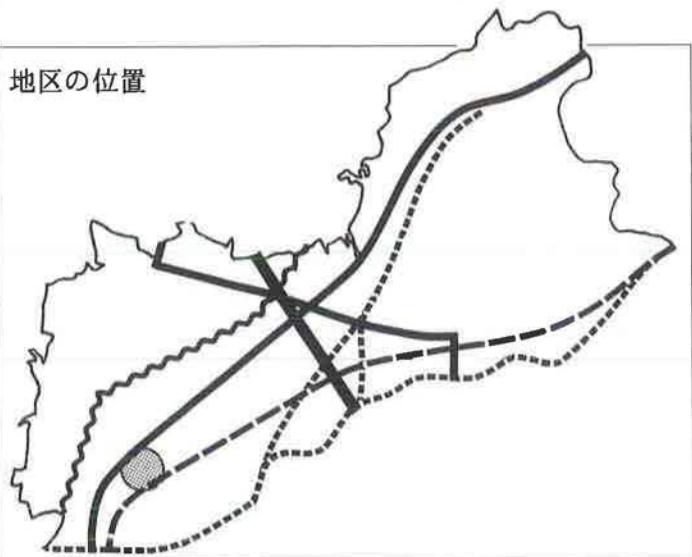
勝川駅周辺



商店街のにぎわいを演出する。▶

勝川駅周辺

勝川駅周辺 地区景観整備計画図



ゆとりある歩行者空間の形成

- ・公園周辺の道路と一体となった歩行者空間の形成

駅周辺道路における緑のネットワークの形成

- ・並木の形成

鉄道沿線の歩行者空間の充実

- ・沿線における歩道の整備
- ・高架下部への緑化の推進及び修景



0

500

